

令和7年度 市貝町立市貝小学校 学校だより



いちかい

第3号 令和7年6月5日



市貝小 HP

教育目標

『さとく やさしく たくましく』

教育スローガン

あいさつ あつまり あとしまつ
みんなで笑顔 市貝っ子

令和7年度も2か月が過ぎ、学校生活も通常のようすになってきました。児童たちは本校の教育目標「さとく やさしく たくましく」を目指して学校生活を送っています。

「学校だより」では、学校経営グランドデザインで示された「今年度の努力点」について、実際の取組について紹介していきます。

学校経営重点目標「やさしく(豊かな人間性と社会性を育む教育の推進)」における取組

体験活動 5月8日(木) アグリ体験学習・田植えに挑戦！(5年生)

ふるさと市貝町の美味しい米づくりを体験することで、郷土愛の醸成や地域の方々への感謝の気持ちを育てることをねらいとして、5年生はアグリ体験を行っています。

教育長のお米に関するお話を聞いた後に、学校田を管理していただいている方(市塙)の御指導の下、田植えの体験をしました。始めはおっかなびっくりでしたが、慣れてくるとともに、ニコニコ笑顔となり、作業効率も上がりいました。

秋の稻刈りもとても楽しみです。





1年生から6年生までの異学年交流を行う「にこにこタイム」を時間延長して実施しました。あいさつジャンケンラリーで先生方とあいさつをし、その後、班ごとに決めた遊びをして異学年交流を行いました。入学以来慣れない環境で緊張していた1年生たちも、お兄さん、お姉さんたちといっしょに楽しく遊ぶことができました。にこにこタイムは、上級生の思いやりの精神を育て、下級生には社会性を高める機会となるよう実施します。

学校経営重点目標「たくましく（健康で安全な生活の習慣化と体力の向上）」における取組

JRCの理念を基盤とした3あ運動 5月1日（木）～ 代表委員会によるあいさつ運動



登校時に「あいさつ日本一への挑戦！」を目指して、代表委員の児童があいさつ運動を行いました。コミュニケーション（人とつながる）ための第一歩が「あいさつ」です。学校生活全体であいさつの指導をしていきますので、御家庭や地域においても児童たちに「あいさつ」の重要性を御指導いただければありがたいです。

食育 5月2日（金）オーガニック給食（有機野菜給食）について新聞の取材がありました。

2025年(令和7年)5月3日(土曜日) 言壹 審 承



市貝の小中4校

タケノコご飯やみそ汁を口にする児童たち（2日、市貝小学校で）

市貝町立小中学校4校で2日、

有機野菜を給食に

地元の有機野菜を材料にした「オーガニック給食」が提供された。市貝小では、有機農家のタケノコやスナップエンドウ、小松菜を使ったご飯やニンニク入りの「スタミナみそ汁」が用意され、児童たちは「おいしい」と舌鼓を打っていた。齊藤空君（6年）は



「いつもよりおいしく感じて残さず食べた。地域の人が育てた野菜は体にも良いと思う」と話した。町は「安全・安心な食を提供したい」と有機農業の推進に力を入れており、2023年度からオーガニック給食を導入。今年度は10回の提供を予定している。

R7.5.3 読売新聞における記事です。

（毎日新聞においても R7.5.11 に記事が掲載されました。）

「オーガニック給食のメニュー」。有機野菜のタケノコや小松菜、スナップエンドウを使った「飯やスタミナみそ汁など

5月 14 日 (水) 芳賀郡市陸上記録会



真岡市総合運動公園陸上競技場において、芳賀郡市陸上記録会が開催されました。本校の代表選手 15 名は練習の成果を十分に発揮しました。また、本校の選手たちは、自分の競技以外にも、仲間を応援する雰囲気が大変素晴らしい、普段の学校生活同様、児童同士の仲のよさを感じました。

なお、入賞者は 6/29 (日) に行われる全国小学校陸上競技交流大会栃木県予選会に出場することができます。さらなる活躍を期待しています。

本校の入賞者

- ・6年女子 100m 7位
- ・共通女子 1000m 6位 7位

学校経営重点目標「地域とともに歩む学校」における取組

5月 12 日 (月) どんぐりクラブ総会・どんぐりクラブによる読み聞かせボランティア



「どんぐりクラブ」は児童へ読み聞かせをしていただくボランティアの皆さんとの会です。月1回のどんぐりクラブによる読み聞かせは児童たちも大変楽しみにしています。どんぐりクラブでは一緒に読み聞かせを行うメンバーを募集しています。関心がある方は、本校担当までお問い合わせください。

ふるさと学習の充実 5月21日（水）4年生ふるさと体験学習（サシバの里自然学校）



学校や地域に誇りをもつ児童を育成するために、本校では「市貝町を学ぶ」「市貝町で学ぶ」「市貝町の人に学ぶ」機会を創出し、ふるさと学習の充実を図っています。この日は、サシバの里自然学校の方に、里山にいる生き物について説明を受けたり、クラフト活動を行ったりした後に、田んぼに行って生き物調査をしました。

地域とともに歩む学校づくりの推進 5月27日（火）地域連携交流会（学校運営協議会市貝小分科会）



市貝町学校運営協議会市貝小分科会では、『「明日の市貝町を担う人財（子どもたち）の育成」を目的として協議し、連携・協働する組織』を目指しています。今回は初めての試みとして、普段から大変お世話になっている地域コーディネーター、ボランティアの方々（学校支援ボランティア、どんぐりクラブ、いちかいシニアアクティブラブ）と学校運営協議会委員の皆様、そして本校職員で懇談会を行いました。参加者が互いにあいさつができる関係性を築くアイスブレイクを行った後に、市貝小の未来（将来像）について熟議し、大変有意義な会となりました。

